



とよまる公園キャラクター
「とよちゃん」

豊松小だより

あけまして おめでとうございます

1月7日、子供たちは地域の方に声をかけてもらいながら元気に登校し、3学期が始まりました。

始業式では、「校長先生からの冬休みの宿題を覚えていますか？」という質問から話を始めました。実は、2学期の終業式に私からの宿題として「心の元気をためてくること」を宿題に出していました。声を出さずに表情で伝えるように言うと、まあ、色んな顔！ほとんどはにっこり顔でしたが、中には「ん～？！」という顔の子もいて、その素直さにこちらが笑顔になりました。素直に表現できる豊松の子の良さをさらに伸ばしていきたいと思った次第です。

さて、今年は午年。馬は後ろを振り返らず、まっすぐに走っていくことから、「躍動・発展・成功」を象徴し、「馬が合う」「うまくいく」の語呂合わせで幸運の象徴ともされ、「まっすぐ進む」「努力が実を結ぶ」と言った前向きな意味合いが込められているとのこと。子供たち一人一人も、これまで以上に成長し、活躍する1年になってほしいと思います。今年も、地域・保護者の皆様の温かい声掛けや見守り、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



児童玄関に掲示された全職員からのメッセージをじっくり読んでいます。先生たちと一緒に楽しいことをいっぱいしようね！

ありがとうございます！



地域の方からドラえもん、ドラミちゃんのキーホルダーをいただきました。思わぬ「お年玉」に大喜びです。

2月の主な行事予定

2(月)	高原中学校入学説明会(6年生)
5(木)	豊サポ(校舎内そうじ)
6(水)	豊松小学校入学説明会
12(木)	児童会役員選挙
13(金)	スキー教室予備日
19(木)	児童総会
20(金)	読み語り
26(木)	参観日

3月5日(木)12:00～感謝の会を開きます。今年度、豊サポや地域講師として学校に来てくださった方に、感謝の気持ちを伝えたいと、子供たちがいろいろと考えています。近くなったら案内状をお送りしますので、日にちを空けておいてください。3月の豊サポは、この会に変えますので、**3月12日の豊サポはありません。**

各たよりや子どもたちの活動の様子は、豊松小学校ホームページでも紹介しています。ぜひご覧ください。
<https://www.jinsekigun.jp/school/toyosho/>

豊松小学校セクハラ・体罰・いじめ相談窓口【豊松小学校 84-2011】

古木千晶教頭・山本真二郎教諭・松本莉早子養護教諭 ★遠慮なく相談してください★

2学期末に「自由進度学習」を行いました

児童数が少ない上に、とても良く見てくれる先生方に囲まれて日々学習している豊松小学校の子どもたちは、どうかすると「受け身」になりがちです。「わからないなあ」という表情をして止まっていれば、すぐに誰かが助けてくれる、という状況が続けば、「自ら学ぶ」姿勢は育ちにくいと考えます。わからなかったら自分で調べる、じっくり考える、自分から誰かに教えるを乞うなど、主体的に学ぶ姿勢を子供たちにつけてほしいという願いをもちながら、今年度も自由進度学習を行いました。

「自由進度学習」とは、一人一人が自分で学習計画を立て、限られた時間の範囲内で、自分のペースで学習していくスタイルのことです。準備された教材やヒント、実物を使ったり、時には、先生や友だちの力を借りたりしながら、自分で学習を進めていきます。

豊松小学校では、数年来取り組んできている学習スタイルです。



毎時間、全校で振り返りをするので、低学年もだんだん振り返りの仕方やポイントが分かってきます。



タブレットで、実物教材で、友だちに教えてもらって・・・学び方も自分で選びます。



本当にわかっているのか、先生にチェックしてもらったり、友だちと説明しあったりもします。

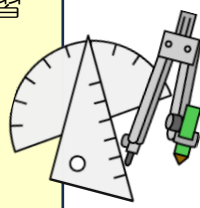


自由進度学習

ぼくは、自分で学習の計画を立てるのがあまり得意ではありません。何からやればいいのかわからなくなってしまうことがあります。

でも、学校で取り組んでいる自由進度学習は、そんな僕にもとってもあっていると感じています。自由進度学習では、自分のペースで学習を進めることができるので、少しずつわかるようになってきました。説明もわかりやすく、問題を解くのが、前より楽しいと感じます。できたところが増えると、自信がわいて、「もう少し頑張ってみよう」と思えます。

僕は、自由進度学習のおかげで、学ぶことが前より好きになりました。これから、自分なりのペースで、いろいろなことに挑戦していきたいと思います。



自由進度学習についてふりかえった児童作文です。自分の学び方をふりかえり、学習に対する意欲が上がったことを自覚しています。「いろいろなことに挑戦していきたい」と、この学習だけでなくさらに広く前進していこうとする気持ちが素敵です。

